

事例 8 石川県白山市

～大学や商業施設への期日前投票所の設置と
巡回バスによる移動支援～

- 市の面積：754.9km²
- 市の人口：109,287人（H27年国勢調査）
- 選挙人名簿登録者数：92,906人（H28参（選挙時登録））
- 投票所数：45箇所
- 期日前投票所数：10箇所（公共施設、大学、商業施設（アピタ松任店））
- 直近選挙の投票率：60.45%（H28参）57.55%（H26衆）
- 18、19歳の投票率：18歳：51.83%、19歳：41.61%（H28参）

取組に至る経緯

【期日前投票所の設置】

本市では、近年投票率が低下傾向にあり、とりわけ若年層の投票率向上が喫緊の課題となっていた。こうした中、選挙管理委員会が主体となって検討を進め、投票率向上策の一つとして、市内の商業施設や大学に期日前投票所を設置することとした。

商業施設については、集客力に優れた市内大型ショッピングセンター内を想定し、多くの来場者が期待できる市内で最大の店舗面積である「アピタ松任店」とし、平成26年の県知事選挙から実施した。大学については、金城大学で実施することとし、平成28年参議院選挙から実施した。取組内容の検討にあたっては、総務省から平成25年及び平成28年の参議院選挙前に示された設置事例などを参考にした。

【投票所等への移動支援】

人口減少に伴い、選挙のたびに毎回同じ選挙人が投票立会人となり、負担が大きかった地元の要望があったため、平成28年参議院選挙から、山間部の投票所（2箇所）を廃止し、別の投票所に統合した。これを受けて、当地区の有権者の投票環境確保のため、投票日当日に送迎バスを運行することを決定した。移動支援が執行経費の対象となることも、この決定を後押しした。

対象地区に対しては、住民説明会を開催した。

取組内容

【期日前投票所の設置】

○商業施設（アピタ松任店）

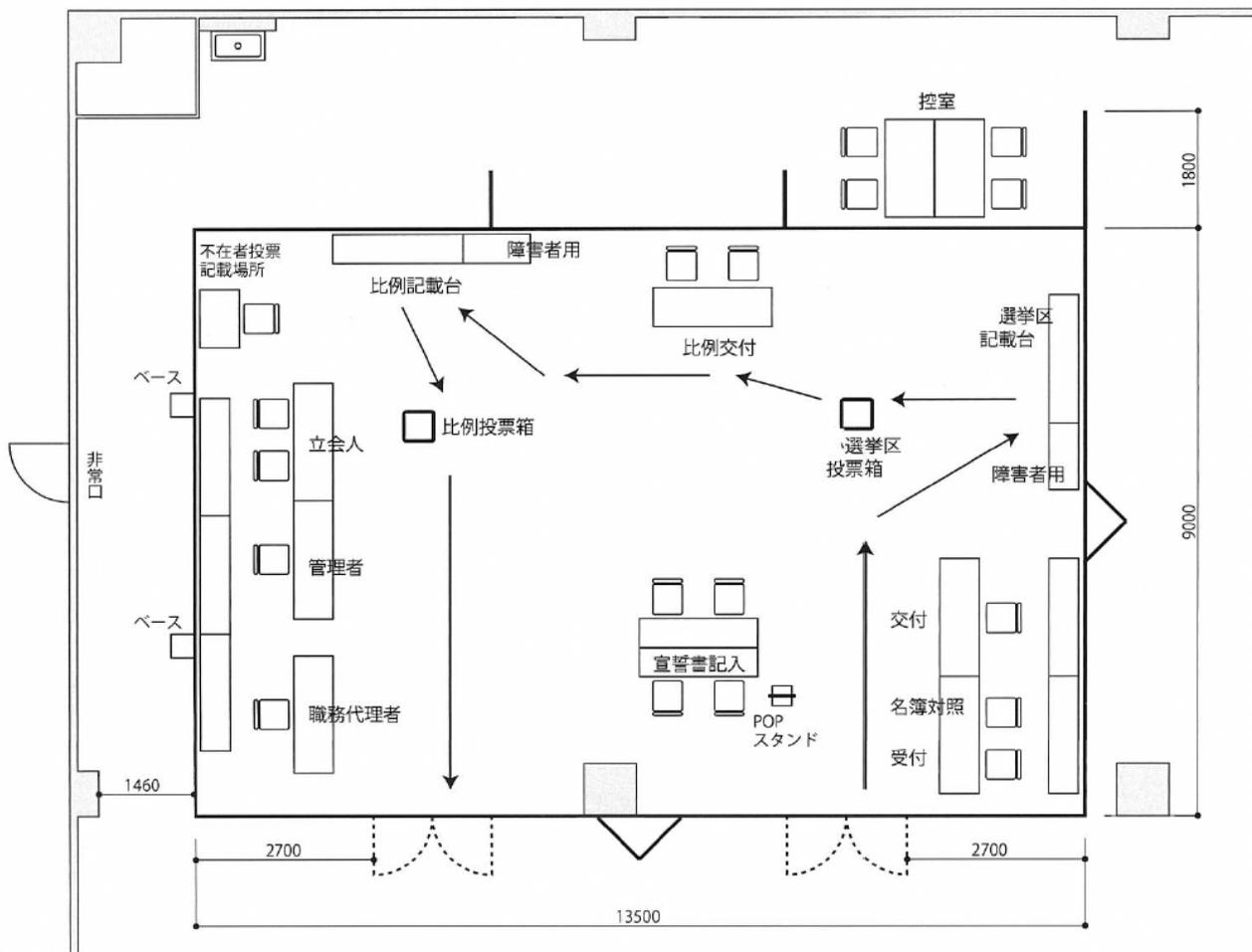
- 実施期間：7月2日（土）から9日（土）まで（8日間）
国や県の選挙では周知がより必要と考え、上記8日間設置し、一方、これまでの市の選挙では、告示日翌日から投票日前日の6日間設置した。
- 実施時間：10：00～20：00
アピタ松任店は「9時開店、21時閉店」であるため、投票所の設置にかかる準備や後片付け時間を考慮して、10時から20時までとした。

- 実施場所：3階のイベントスペース（約140㎡の広さ）
- 事務体制：7～8名体制（市職員は5～6名で受付、投票用紙の交付、案内などに従事。
そのほか、シルバー人材センター1名が受付、派遣社員1名がパソコン操作に従事）
- 周知方法：市広報、入場整理券及び同封筒、市HPをはじめ、アピタ松任店の正面玄関への予告看板の設置などを実施した。また、アピタ松任店の協力を得て、店内放送も実施した。
- 名簿対照：すでに本市の8箇所の期日前投票所を繋ぐシステムが構築されており、アピタ松任店へも同様にネットワーク化を図った。
- 実施経費：アピタ松任店とは使用貸借契約を交わしているが、賃借料は無料。

その他経費は以下のとおり。

- | | |
|-----------------|------------------|
| • パーテーションや案内看板代 | 600千円程度 |
| • パソコンなどの費用 | なし（初期費用は600千円程度） |
| • システム機器設定等 | 150千円程度 |
| • ネットワーク通信回線 | 33千円 |

【期日前投票所レイアウト図】



○大学（金城大学）

- ・実施期間：7月1日（金）9時～17時
授業や教室の利用状況など学校側と調整した結果、1日のみの実施とした。
実施時期は、参院選の期間のほぼ中間あたりに調整し、7月1日とした。
- ・実施場所：大学棟の1階の実習室
- ・名簿対照：1日のみの設置であることや、大学の設置地域の選挙人の数などを踏まえ、当日は、紙の選挙人名簿をもとに、電話で名簿対照を行った。
- ・周知方法：学内の掲示板に期日前投票チラシを掲示。また、学内放送でも投票を呼びかけた。
- ・実施経費：設置場所は無料で使用した。
看板などの雑費、数万円程度のみであり、国費で対応できた。

【投票所等への移動支援】

- ・実施時期：7月10日（日）（1日のみ）
- ・運行形態：午前・午後に各1便送迎バス（市所有バス）を運行した。
ルートは、対象となる内尾（うちお）地区、阿手（あて）地区の2地区を巡回した。
当該地区には、すでにバス路線が存在していたため、送迎バスは、既存のバス停を利用して、対象地区住民に利用してもらった。
運転手は市職員やシルバー人材センターの2名体制とした。
- ・実施経費：1万円程度（人件費のみ）
- ・周知方法：各戸配布のチラシによる周知。また、対象地区の各区長からも周知をしていただいた。
- ・その他：対象地域の人数は、それほど多くなく、住民はほぼ顔見知りであるため、利用券等の発行は行っていない。

効果・実績及び今後について

○商業施設（アピタ松任店）

利用者数は、全期間で5,309名。

女性や若年層をはじめ幅広い層の方々から利用されており、市民にも好評である。期日前投票の設置場所としては、市民に定着しているといえる。

一方、アピタ松任店側は、集客の向上につながっているというメリットもあり、期日前投票に関して協力的である。

○大学（金城大学）

利用者数は、36名。

大学とは設置場所や設置時間について調整を行ったが、とても協力的で啓発活動も含めてスムーズに実施できた。ただ、学生のいない春夏休みやテストの時期は開設が困難のため、留意が必要である。

今後も継続して実施していくか、さらに利用しやすくなるにはどのように実施していけばよいか、今後検討していきたい。

【投票所等への移動支援】

利用者数は、午前・午後ともそれぞれ5~6名の利用があり、合計で10名を超えた。利用者のほとんどは高齢者であった。

山間部は交通弱者が多いため、当面は今後とも継続していく予定である。今後は、運用の時間帯を考慮していくとともに、投票所が統合された地区だけでなく、運行沿線の地区の方も利用できるようにすべきかどうか検討していく。

【投票所等への移動支援の周知用チラシ】

<p style="text-align: center;">投票できる場所(投票所)が 変わりました!</p> <p style="text-align: center;">平成28年6月23日</p> <p>町内会 各位</p> <p style="text-align: right;">白山市選挙管理委員会 委員長 村山 園 八 (公 印 省 略)</p> <p style="text-align: center;">投票所の変更及び投票日当日の送迎について (お知らせ)</p> <p>これまで皆さんにご利用いただいております「阿手生活改善センター会議室」投票所の廃止に伴い、来る7月10日(日)執行の参議院議員通常選挙より、貴町会で選挙権のある方(選挙人)の投票所が下記のとおり変更となりますのでお間違えのないようお願い致します。</p> <p>なお、投票日当日は、午前と午後選挙用の送迎バスを1便ずつ運行いたします。最寄りのバス停より乗車できますのでご利用下さい。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 投票所 鳥越公民館会議室1・2 (白山市別宮町口170番地)</p> <p>2 投票日 平成28年7月10日(日)</p> <p>3 送迎バス [運行経路及びバス停予定時刻]</p> <p>《行き》</p> <p>(午前の便) 阿手町 ⇒ 数瀬町 ⇒ 三ツ瀬町 ⇒ 鳥越公民館 10:00 10:05 10:08 10:20(着)</p> <p>(午後の便) 阿手町 ⇒ 数瀬町 ⇒ 三ツ瀬町 ⇒ 鳥越公民館 15:00 15:05 15:08 15:20(着)</p> <p>《帰り》 ◎午前の便、午後の便とも投票が済み次第出発致します。</p>	<p style="text-align: center;"><u>内尾地区・下折地区にみなさまへのお知らせ</u></p> <p>7月10日(日)は参議院議員通常選挙の投票日です。</p> <p>今回の選挙から 第35投票所(内尾道場)が廃止となり第34投票所(かわち保健センター)に替わります。</p> <p>地域の皆様には、ご不便をおかけしますがよろしくお願ひします。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>送迎バスを運行しますので、ご利用ください。</p> <p style="text-align: center;">午前10時と</p> <p style="text-align: center;">内尾バス停前を出発します。</p> <p style="text-align: center;">午後 3時と</p> </div> <p style="text-align: right;">お問い合わせ先 河内市民サービスセンター 272-1100</p>
--	---